



③ 2つの条件を組み合わせた状態



黒板上だけではなく、ひも持って比較できることにも気付いた児童

(5) 長さを比べるときには、「端をそろえて、まっすぐにすると、どちらが長い分かる」ことを板書し、理解できたか確認する。

3 学習上の留意点

- ・ 児童が学習意欲を高めるために一目見ただけではひもの長さが分からないようにする。
- ・ 発表をする際、キーワードとなる言葉は板書していく。「まっすぐ」「はしっこをそろえる」そうすることによって、その授業のポイントが分かるようにする。

4 学習の効果

- ・ 教師の自作教材によって児童は1番長いひもはどれか知りたいという問いをもって授業に参加することができる。また、一目見ただけでは長さが分からない教材を使うことで、直接比較のよさを獲得することができる。
- ・ 自力解決では、「まっすぐにのばす」「ピンとのばす」という言葉を書いている児童は多くいるが、「端をそろえる」等の言葉を書いている児童は少ない。意図的指名によって比べる方法を順に出し、「端をそろえる」ことまで、しっかり理解できる。